

平成23年度当初予算 施策別概要

513 科学技術振興・交流の推進

(主担当部：農水商工部)

51301	研究交流の推進	(農水商工部)
51302	知的財産の取得活用	(農水商工部)
51303	科学技術への関心の増進	(農水商工部)
51304	科学技術を支える環境基盤の整備	(農水商工部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民、企業、高等教育機関、公設試験研究機関などが
(意図) 科学技術に関する理解や交流を深め、連携している

< 現状と課題 >

- ・ 低炭素社会の実現など産業構造の転換が求められている中で、県内産業の振興をはかるためには、現在または将来の地域ニーズに対応し、確実に成果を提供できる研究開発の推進が必要となっており、持続可能で活力ある地域の形成に大きく貢献する科学技術イノベーションの創出がなされるよう、産学官連携によるコンソーシアム(共同研究体制)の構築が重要となっています。
- ・ 科学技術の振興には県民や企業等の理解と参画が不可欠ですが、科学技術に関する県の取組やその成果が県民には見えにくいものとなっているため、県民の科学技術に対する関心を深め、企業ニーズに対応した研究成果の提供が可能となるよう、研究や技術開発の成果等を積極的かつ効果的に情報発信することが求められています。
- ・ こうした課題に取り組むためには、その基盤となる人材の育成や研究環境の整備を進めることも重要です。

< 平成23年度の取組方向 >

持続的・発展的な産学官連携システムを構築するため、さまざまな交流の場を設定し、多様な主体とのネットワークづくりを進めるとともに、計画的かつ戦略的な研究連携を行うため、研究コーディネート機能や研究企画・立案力を一層強化し、共同研究・プロジェクトの推進や国等の競争的研究資金の獲得をめざします。

県研究所の研究成果を最大限に活用するためには、積極的な特許等の取得が必要であり、県が取得した特許等の知的財産を幅広く、県内の技術支援を必要とする企業等に技術移転することで、県内産業の技術高度化をはかります。

科学技術に関する県民ニーズや地域課題の情報把握に努め、研究成果等の積極的かつ効果的な情報発信に努めるとともに、県民の科学技術に対する興味や関心を高めるため、「子ども科学体験教室」や地域における学習会等を実施するなど、科学技術に親しみ、関心を高める機会の充実に取り組みます。

三重県における科学技術の方向性を示す指針として「新三重県科学技術振興ビジョン(仮称)」を策定し、産学官連携によるコンソーシアム(共同研究体制)のしくみづくりや、持続可能で活力ある地域の形成に貢献する科学技術イノベーションの創出に取り組みます。

<主な事業>

研究交流・研究プロジェクト推進事業【基本事業名：51301 研究交流の推進】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 8 科学技術振興費)

予算額：(22) 266,440千円 (23) 294,452千円

事業概要：モロヘイヤから抽出される機能性食品素材(増粘安定剤)の研究開発など、県研究所が提案し、採択された国等からの受託研究プロジェクトを推進します。また、研究プロジェクトの新たな立案などをめざして、研究コーディネートや研究会活動を推進します。(外部資金による研究プロジェクトの実施、研究会活動 等)

食発・地域イノベーション創出支援事業【基本事業名：51301 研究交流の推進】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 8 科学技術振興費)

予算額：(22) 7,983千円 (23) 8,000千円

事業概要：「みえ“食発・地域イノベーション”創造拠点」に整備される試験・研究機器を活用し、食品・薬事関連企業への技術支援、実証共同研究等を実施することで、食品・薬事関連分野における地域イノベーションの創出を支援します。(大学、食品関連企業等との産学官連携による共同研究 等)

次世代二次電池市場化加速事業【基本事業名：51301 研究交流の推進】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 8 科学技術振興費)

予算額：(22) 2,134千円 (23) 103,761千円

事業概要：県内大学や県研究所の有する二次電池および新エネルギー関連の技術シーズを用い、これまでの取組によって試作開発に成功した二次電池について、その実用化・市場化を加速します。(二次電池の基本的性能を向上させるための産学官連携研究・開発 等)

知的財産取得活用事業【基本事業名：51302 知的財産の取得活用】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 8 科学技術振興費)

予算額：(22) 6,140千円 (23) 4,479千円

事業概要：県研究所の研究成果に基づく特許等の取得を推進し、取得した特許等の知的財産を県内企業へ幅広く技術移転するなど、知的財産の保護・活用に取り組みます。(県研究所等の知的財産の取得・維持管理・普及 等)

科学技術理解増進事業【基本事業名：51303 科学技術への関心の増進】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 8 科学技術振興費)

予算額：(22) 1,811千円 (23) 1,786千円

事業概要：県民の科学技術に対する興味や関心を高めるため、子どもたちや地域住民等が科学技術に親しむ機会を提供します。(子ども科学体験教室、県研究所の一般公開、地域における学習会の実施 等)

(新)新たな科学技術振興事業【基本事業名：51304 科学技術を支える環境基盤の整備】

(第7款 商工費 第1項 商工業費 8 科学技術振興費)

予算額：(22) - 千円 (23) 10,000千円

事業概要：三重県における科学技術の方向性を示す指針として、「新三重県科学技術振興ビジョン(仮称)」を策定します。(「新三重県科学技術振興ビジョン(仮称)」の策定 等)